FRONTIER21における弥生会計の運用について（会計参謀連動）

◆FRONTIER21上の弥生会計データから参謀役シリーズへの連動をする場合、以下の手順でご利用ください。

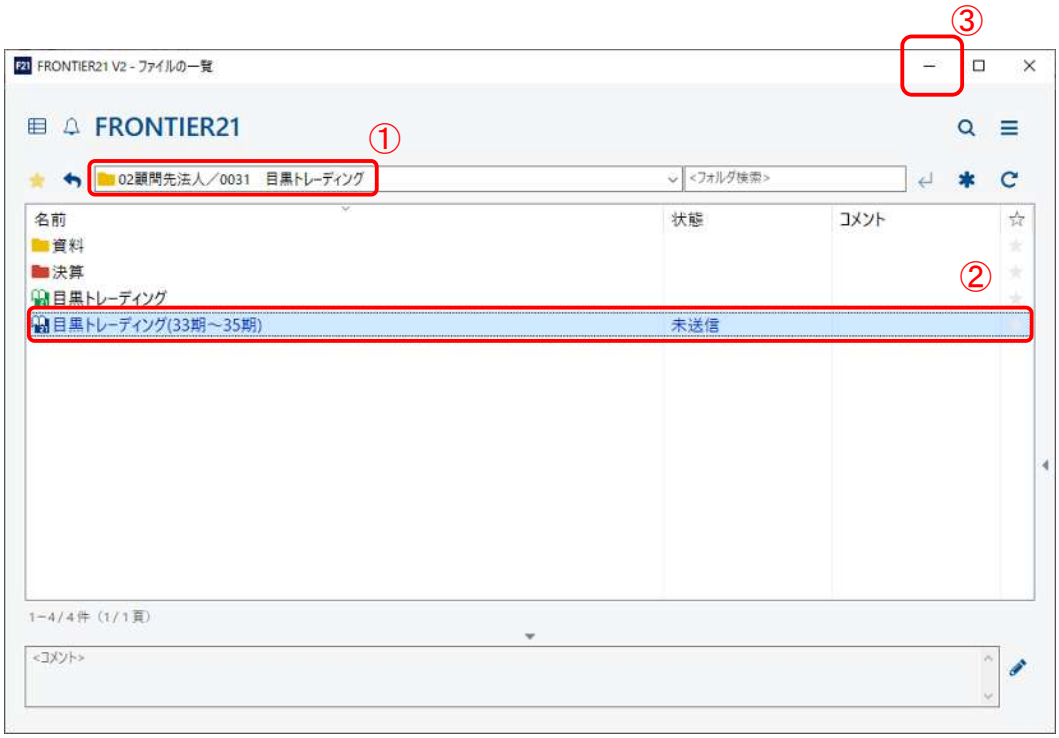
※画面は弥生会計21です。

（サンプル）共有フォルダ名：0031　目黒トレーディング　　ファイル名：目黒トレーディング（33期～35期）

■ファイルダウンロード手順

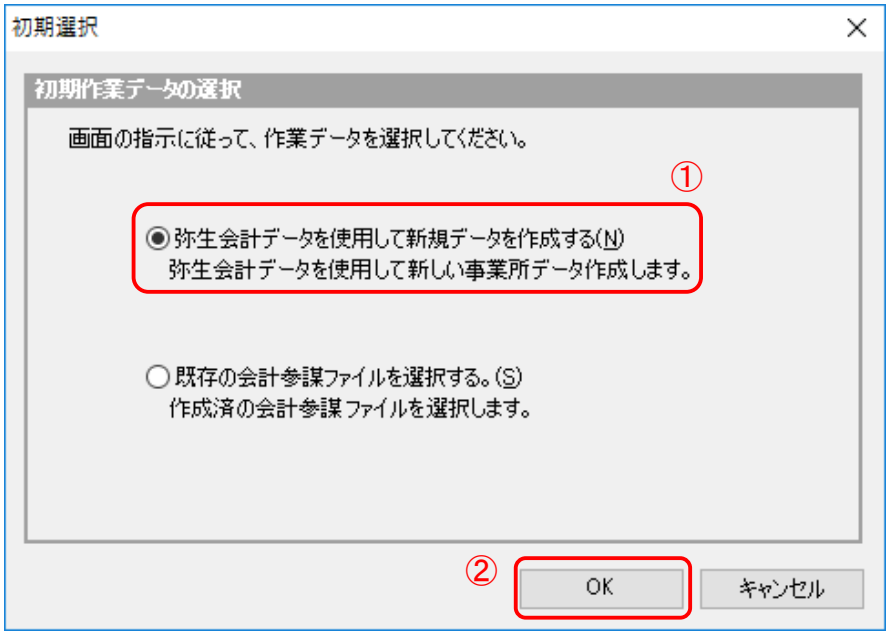
①デスクトップのFRONTIER21 V2のショートカットをダブルクリックして起動、ログインします。

②[ファイルの一覧]画面で、フォルダ名[0031　目黒トレーディング]を選択します(①)。
一覧に表示される【目黒トレーディング(33期～35期)】をダブルクリックして、起動します。
ファイルを終了し、**[状態]を【未送信】にします**(②)。
※送信はせず、右上の[最小化]ボタンをクリックしてください(③)。
（初期設定の場合、右上の[×]をクリックしFRONTIER21を終了すると、ファイルは自動送信されますので、ご注意ください。）

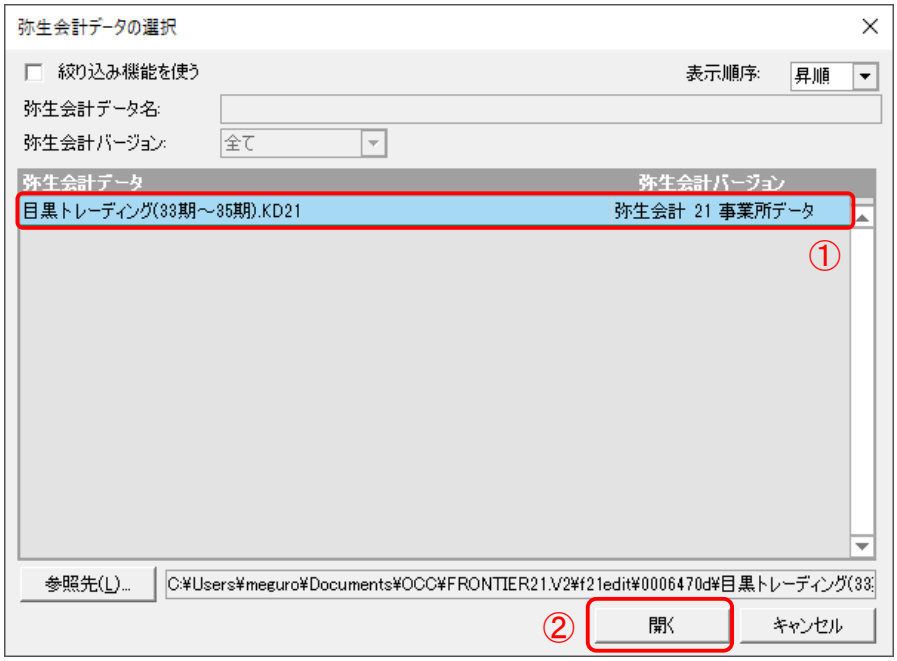


■連動手順

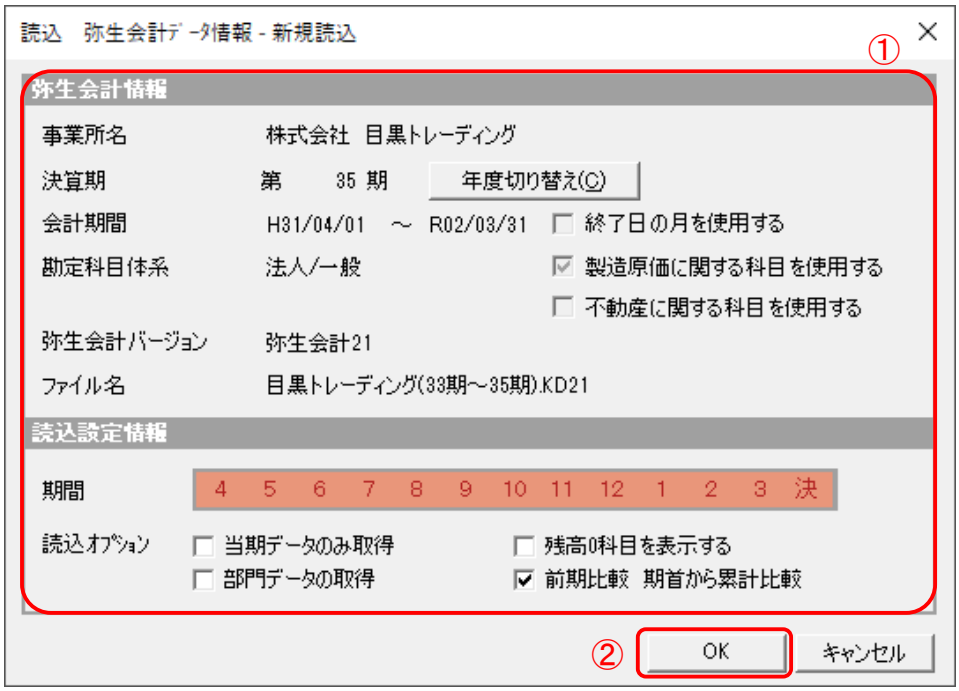
①[会計参謀 for 弥生会計21]を起動し、[初期選択]の画面で、[弥生会計データを使用して新規データを作成する]にチェックを入れて(①)、[OK]をクリックします(②) 。



②[弥生会計データの選択]画面に、自動でFRONTIER21上の【未送信】状態のファイルが表示されます。【目黒トレーディング(33期～35期).KD21】を選択し(①)、[開く]をクリックします(②)。

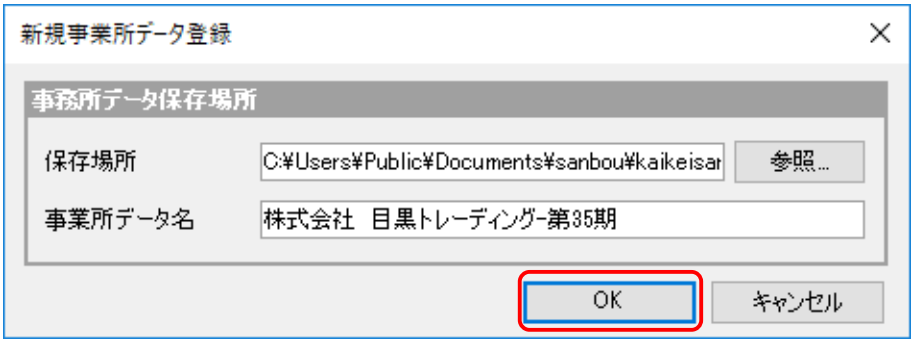


③[弥生会計データ情報-新規読込]画面で設定を行い(①)、[OK]をクリックします(②)。



④[事業所設定]を確認し(①)、[OK]をクリックします(②)。

⑤[新規事業所データ登録]画面で[OK]をクリックします。
作成が完了したら、会計参謀をご利用いただけます。



⑥会計参謀で連動操作が終わりましたらFRONTIER21を開き、[未送信]状態の【目黒トレーディング(33期～35期)】を右クリックし[送信]してください。